

(報道発表資料)

2024年10月22日

西日本電信電話株式会社

大 分 支 店

「マイナビ ツール・ド・九州 2024」を「いまどこ+」サービスで盛り上げ

～ ICT を活用したデジタルスタンプラリーの実施 ～

西日本電信電話株式会社 大分支店（支店長 谷 奈生絵、以下 NTT 西日本 大分支店）は、2024 年 10 月 11 日（金）～10 月 14 日（月・祝）にかけて開催された「マイナビ ツール・ド・九州 2024」（主催：ツール・ド・九州 2024 実行委員会、一般社団法人ツール・ド・九州）に、ブロンズパートナーとして協力し大会事務局と連携し、「いまどこ+^{※1}」のデジタルスタンプラリー機能を活用して大会を盛り上げました。

また、大分ステージ・フィニッシュエリアのイベント会場ではブースを出展し、幅広い年齢層のみなさまに取り組みをご紹介させていただきました。

※1：「いまどこ+」サービスは NTT スマートコネクト社が提供する位置情報共有サービスです。

<<https://cloud.nttsmc.com/imadoko/>>

1. 実施概要

「マイナビ ツール・ド・九州 2024」は、九州の経済団体トップと各県知事で構成される九州地域戦略会議において、ラグビーワールドカップのレガシーの持続的継承や九州でのサイクルツーリズムの推進、近年九州を襲った自然災害からの復興を象徴するイベントとして開催を決定した UCI（国際自転車競技連合）公認のサイクルロードレースです。今大会では、全 4 ステージ（小倉、大分、熊本、福岡）で「いまどこ+」のデジタルスタンプラリーをご活用いただき、大会来場者には各ステージに 4 スポット設置された観光名所や食のデジタルスタンプポイントを巡っていただきサイクル観戦とあわせて楽しんでいただきました。

また、大分ステージ・フィニッシュエリアで開催された、イベント会場では NTT 西日本 大分支店よりブース出展を行い、NTT ソノリティ株式会社が展開する音響ブランド「nwm（ヌーム）」^{※2}の製品体験ブースを設け、来場者に体験いただきました。「nwm（ヌーム）」は、音を閉じ込める技術（PSZ:パーソナライズドサウンドゾーン技術）を使用した、耳をふさらず、かつ音漏れを最小限に抑える画期的なオープンイヤー型スピーカーを体験していただきました。

※2：「nwm」は NTT ソノリティ株式会社が展開する音響ブランドです。

<<https://www.nwm.global/>>

そして、今大会にも出場し、自転車×ICTによる地域活性化を共に進めている地元プロサイクリングチーム「スパークルおおいた」との連携取り組みもご紹介させていただきました。また、説明員は今シーズンのユニフォームTシャツを着用し、スパークルおおいた選手の活躍を応援しました。



(ツール・ド・九州 2024 実行委員会 倉富会長もオープンイヤー型スピーカーを体験)



(スパークルおおいたとの連携取り組みや今後のイベントについて紹介)

3. 今後の展開

NTT 西日本 大分支店は今後も、今回の取り組みに限らずさまざまな活動を通じて、地域の活性化及びサステナブルな大会運営に向けた取り組みを積極的に行ってまいります。

※ニュースリリースに記載している情報は、報道発表日時点のものです。最新の情報とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。